

SMILE FOR THE **FUTURE**



合理的配慮のご案内

視覚、聴覚、発達などの障がいに対して、可能な限り配慮を行います。
支援を希望される際は、学科長または教員までご相談ください。



(合理的配慮の例)

- ・ 講義室内での座席位置の配慮。
- ・ グループワーク、口頭発表などの際、障がいの特性を把握した具体的な指示や参加への支援。
- ・ 学習、学生生活での適時見守り支援。
- ・ 障がいを原因とする講義の欠席時、授業内容の説明や資料の配布。等